

2023 年度日比平和と人間の安全保障ダブル・ディグリー・プログラム

2023 年 8 月派遣学生募集要項

大阪大学大学院国際公共政策研究科（OSIPP）とフィリピンのデ・ラ・サール大学リベラルアーツ学部（Faculty of Liberal Arts, De La Salle University）が共同で実施する、博士前期課程の正規学生を対象としたダブル・ディグリー・プログラムの 2023 年度派遣学生を、下記の要領で募集する。

記

- 趣旨** 「平和と人間の安全保障」（例えば、紛争、貧困、災害、移住、ジェンダーなど）をテーマとする大学院生にフィリピン留学の機会を提供する。派遣する学生は 1 年間 OSIPP で、1 年間デ・ラ・サール大学で勉強し、それぞれの大学院の修了要件を満たし、2 つの大学院より修士号を授与される。具体的には OSIPP で 1 学期間学び、8 月末からフィリピンに留学して 1 年間を過ごし、8 月に戻って来て修士論文執筆に取り組む。日本では修士（国際公共政策）を取得し、フィリピンでは修士（開発政策）または修士（政治学）を取得する。
- 留学期間** 2023 年 8 月から 1 年間。
- 留学先** デ・ラ・サール大学リベラル・アーツ学部大学院（フィリピン）
- 奨学金** なし。
- 募集人員** 1 名
- 出願資格** 国際公共政策研究科に在籍する正規の大学院生（博士前期課程）。
- 出願手続** 以下の書類を締め切りまでに国際公共政策研究科教務係窓口へ提出すること。
1. 所定の応募用紙（日英いずれでも可能）
 2. 前年度の成績がわかる成績証明書（博士前期 1 年生の場合は学部卒業時のもの）（和文）
 3. 学部の卒業証明書（英文）
 4. 学部の成績証明書（英文）
 5. 英文による学習及び研究計画書（500 ワード程度で形式自由）
 6. TOEFL 又は IELTS 又は TOEIC のスコア（ない場合は不要）
 7. パスポートの顔写真面のコピー
- 出願締切** 2023 年 4 月 10 日（月）16 時 00 分（遅れる場合は事前に連絡して下さい。）
- 選考方法** 書類選考および面接
- 合格発表** 2023 年 5 月中旬
- 保険等加入義務** 1. 本プログラムで渡航する学生はかならず自分で旅行保険に入ること。
2. 本プログラムで渡航する学生は、大阪大学の派遣留学生危機管理サービス（OSSMA）に加入すること（有料）。OSSMA については以下のページを参照。<http://www.osaka-u.ac.jp/ja/international/outbound/ossma/ossma>

問い合わせ先 国際公共政策研究科准教授・南 和志 (minami@osipp.osaka-u.ac.jp)

注記

1. 留学に際しては指導教員と十分に相談の上決定してほしい。就活の時期と重なることもあり、進路についてはしっかりと考えること。
2. 具体的な出発日・帰国日は受入大学の学期と本人の事情を勘案して、派遣決定後、個別に相談の上決めるものとする。
3. 単位認定は派遣元大学の方針・判断に基づいて行われるものであり、すべての取得単位が認定されるとは限らない。
4. 東南アジアへの留学は、欧米への留学と比べて、災害、事故、犯罪、病気、怪我といったリスクへの対応がより一層求められる。そのため必ず自分で旅行保険に入り、大阪大学の派遣留学生危機管理サービス (OSSMA) に加入しなければならない。さらに、予防接種を受けることも必要である。ことばの壁、文化の違いなどからストレスを感じる可能性があるため、対応策も考えておく必要があるだろう。
5. 航空券、ビザ、海外旅行保険、OSSMA、その他必要となる手続きはすべて学生自身が行い、それにかかる経費は全て自己負担となる。デ・ラ・サール大学ではビザ切り替えに伴う証書発行などのために一定の手数料を払う必要がある。
6. 本プログラムを2年で修了しない場合、あるいはデ・ラ・サール大学での在籍期間を所定より長くとする場合、デ・ラ・サール側での授業料が発生する場合がある。詳細はデ・ラ・サール側と協議しなければならない。

デ・ラ・サール大学リベラル・アーツ学部大学院課程について

学期	Term 1: 2023 年 8 月第 4 週～12 月第 2 週 (予定) Term 2: 2024 年 1 月第 1 週～4 月第 3 週 (予定) Term 3: 2024 年 5 月第 3 週～8 月第 4 週 (予定)
専攻	本プログラム学生が選ぶことができるのは、政治学、開発政策である。以下の HP で該当する専攻を選ぶとカリキュラムを見ることができる。時間割はのちに発表される。
言語	授業はすべて原則英語で行われる。
単位	1 科目 3 単位、修了要件単位は 36 単位 (内、10 単位まで OSIPP 取得単位を単位互換可。内 6 単位は修士論文)
授業料	派遣先では不徴収 (応募学生は所属する大学院に授業料を納付する)
宿舍	大学近くのアパートを自分で借りる (月 5 万円程度) か、デ・ラ・サール大学が所有する寮へ入寮する。
HP	http://www.dlsu.edu.ph/academics/graduate-studies/cla/programs.asp

新型コロナウイルス感染拡大への対応について

2023 年 3 月初旬時点で、デ・ラ・サール大学は交換留学生等の受入・派遣を停止しており、オンラインでフルに履修できる場合のみ許可することとなっている。最終判断は感染拡大の状況を見ながらなされるので確実なことはいえないが、9 月以降、受入停止が解除されれば留学できる可能性があるけれども、そうでなければオンラインによる履修となる可能性が高い。